

中野駅西口地区まちづくりについて

中野三丁目土地区画整理事業において整備する中野駅西口広場の基本設計概要について、意見交換会を実施したので下記のとおり報告する。

1. 意見交換会の開催について

日 時：令和3年8月5日（木） 18時30分～20時

会 場：中野区産業振興センター

参加者数：24人

出席者：中野区（中野駅周辺まちづくり課）

中野三丁目土地区画整理事業施行者（UR 都市機構）

説明資料：別紙1のとおり

2. 意見募集の実施について（電子メール、ファクシミリ、郵送等）

募集期間：令和3年8月6日～令和3年8月26日

※当初募集期間を令和3年8月12日までとしていたが、意見交換会において募集期間の延長要望があったため、中野区のホームページにおいて同年8月26日まで延長した。

件 数：4件

3. 主な意見等について

別紙2のとおり

4. 今後の予定

2021年度

○ 実施設計

2022年度～2025年度

○ 中野駅西口広場整備

※上記の実施設計及び中野駅西口広場整備は、UR 都市機構が実施する。

2026年12月

○ 西側南北通路完成

中野駅西口広場の基本設計概要について 意見交換会

- 1.中野駅周辺のまちづくりについて
- 2.中野駅西口地区のまちづくりについて
- 3.中野駅西口広場の基本設計概要について
- 4.今後の予定

令和3年8月5日

中野区 まちづくり推進部

中野駅周辺まちづくり課

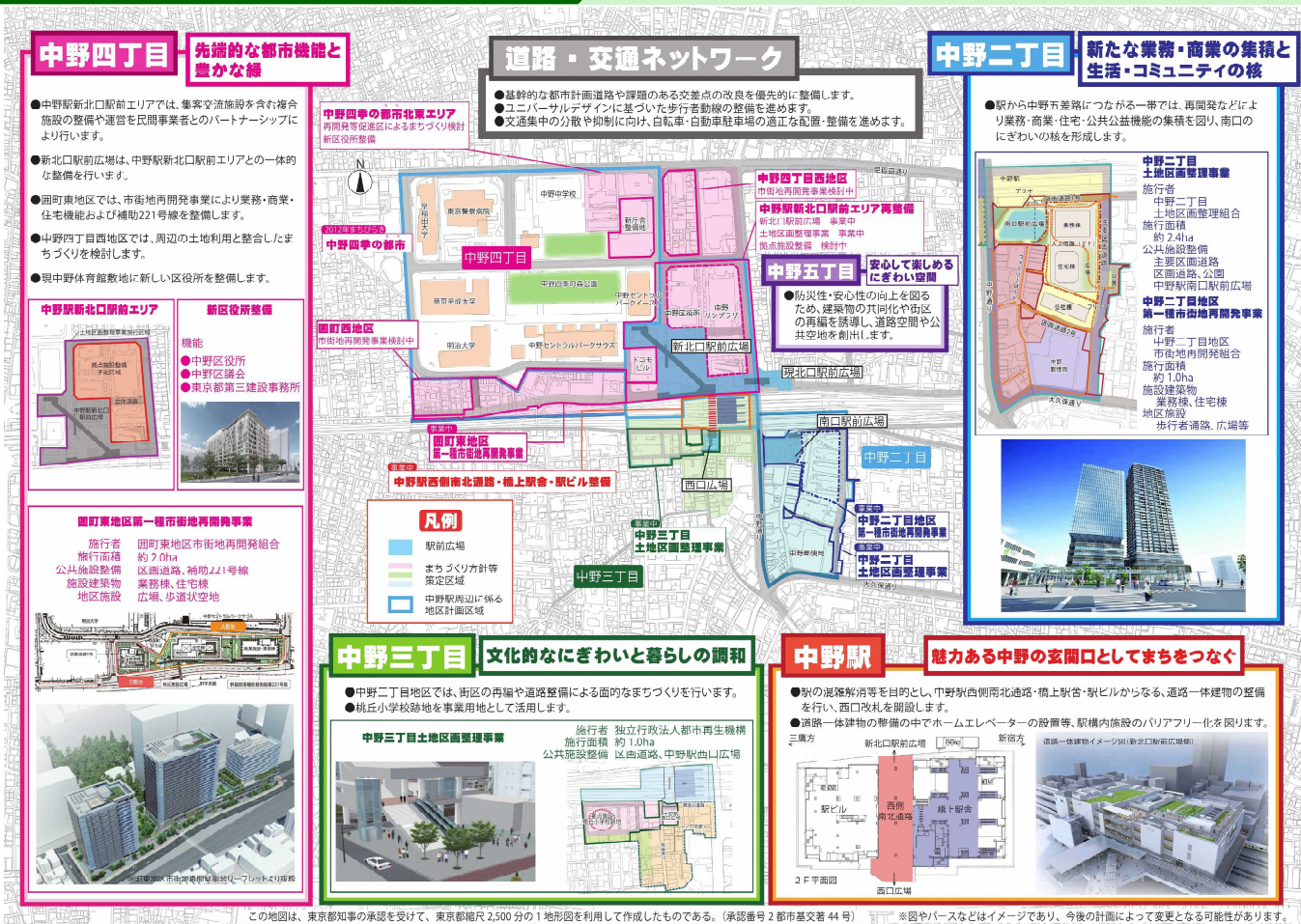


1.中野駅周辺のまちづくりについて

1.中野駅周辺のまちづくりについて

1.中野駅周辺のまちづくりについて

1-1



2.中野駅西口地区のまちづくりについて

2.中野駅西口地区のまちづくりについて

(1) 中野駅西口地区の都市計画

(2) 中野駅駅前広場のデザイン等整備方針について (抜粋)

(1) 中野駅西口地区の都市計画

東京都市計画道路・交通広場(平成27年3月6日決定)

■東京都市計画道路

名称：中野歩行者専用道第2号線
(西側南北通路)

位置：起点 中野区中野四丁目
終点 中野区中野三丁目

区域：延長 約80m

構造：構造形式 嵩上げ式
幅員 19m

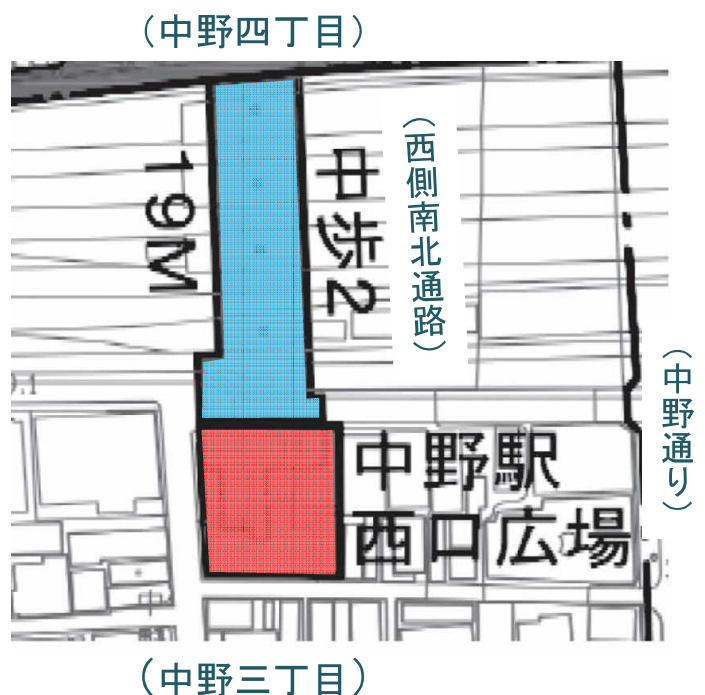
備考：中野四丁目地内において
立体的な範囲を定める
(延長約70mの区間を対象)

■東京都市計画交通広場

名称：中野駅西口広場

位置：中野区中野三丁目地内

面積：約1,200 m²
(嵩上部約300 m²含む)



中野三丁目土地区画整理事業(平成27年3月6日決定・同年7月13日事業認可)

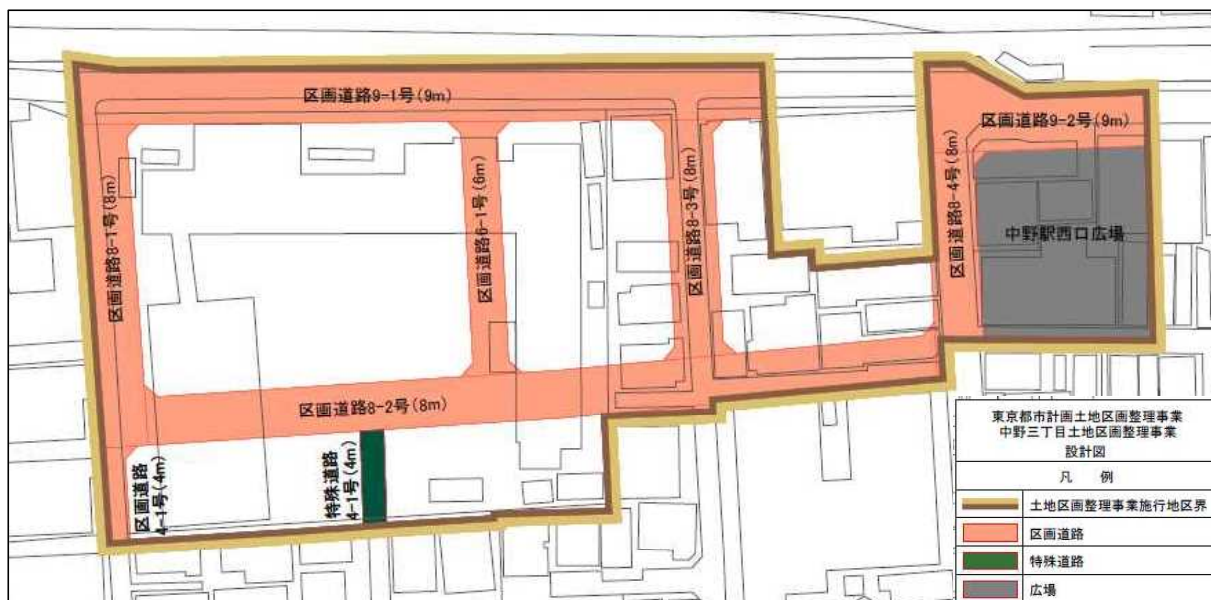
■東京都市計画土地区画整理事業

名称：中野三丁目土地区画整理事業

施行区域：図の通り

面積：約1.0ha

公共施設の配置：交通広場（中野駅西口広場）及び区画道路



2-2

中野駅西口地区地区計画(平成28年1月8日決定・平成29年6月22日変更)

■位置

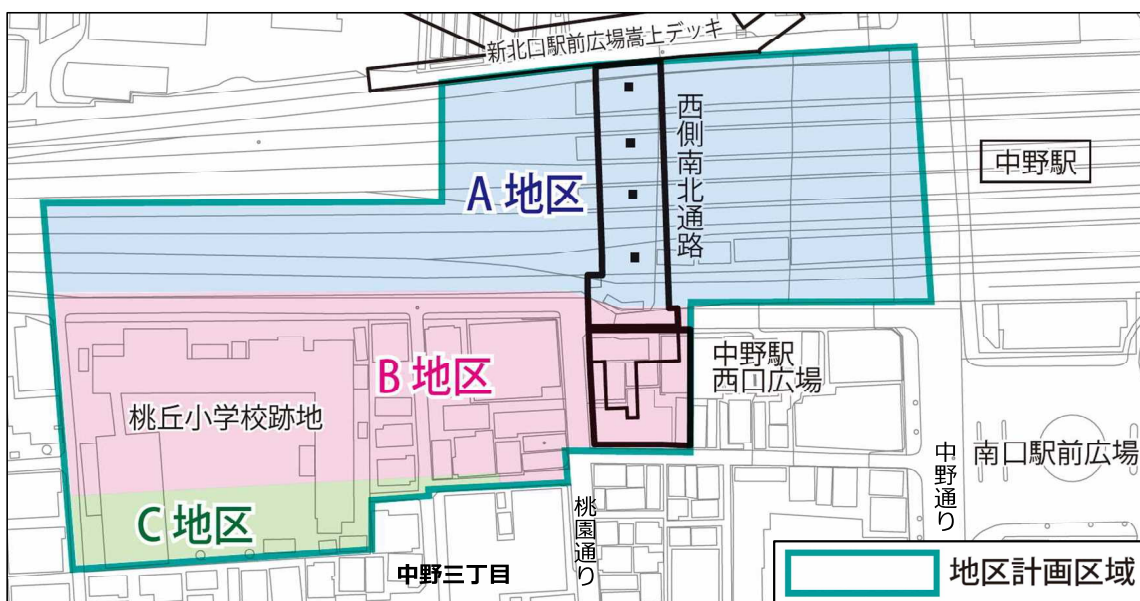
中野区中野三丁目及び
中野四丁目各地内

■面積 約2.3ha

A地区 約1.2ha

B地区 約0.9ha

C地区 約0.2ha

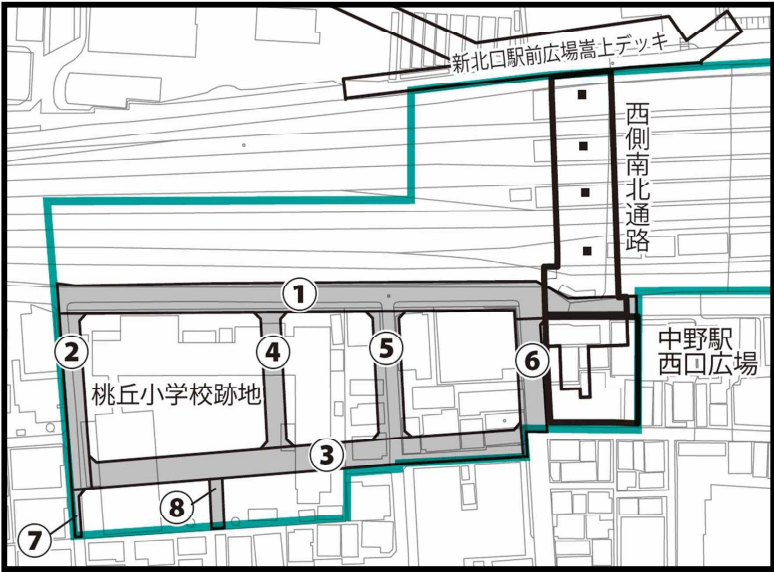


2-3

中野駅西口地区地区計画(平成28年1月8日決定・平成29年6月22日変更)

■地区施設の配置

安全・快適な利便性の高い、都市空間の形成と、防災性の向上を図るため、地区施設として整備する区画道路の配置を定める。



名称	幅員	延長	備考
①区画道路1号	9m	約 180m	既存拡幅
②区画道路2号	6m (8m)	約 55m	既存拡幅
③区画道路3号	8m	約 130m	新設・ 既存拡幅
④区画道路4号	6m	約 40m	新設
⑤区画道路5号	8m	約 40m	既存拡幅
⑥区画道路6号	8m	約 35m	既存拡幅
⑦区画道路7号	2m (4m)	約 15m	既存拡幅
⑧区画道路8号	4m	約 15m	新設

() は地区外を
含めた全幅員

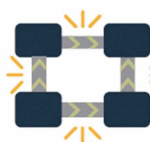
(2) 中野駅駅前広場のデザイン等整備方針について (抜粋)
(令和3年2月策定)

中野駅周辺の駅前広場整備のコンセプト

●にぎわいと交流を生みだす動線整備のコンセプト

中野駅周辺の「まち」をそれぞれの駅前広場と広場を結ぶ動線でつなぎ、特性ある4つの「まち」を交わせ、新たな人の流動と活動をうながすことで、中野駅周辺全体の魅力を高めます。

①つながる



②まじわる

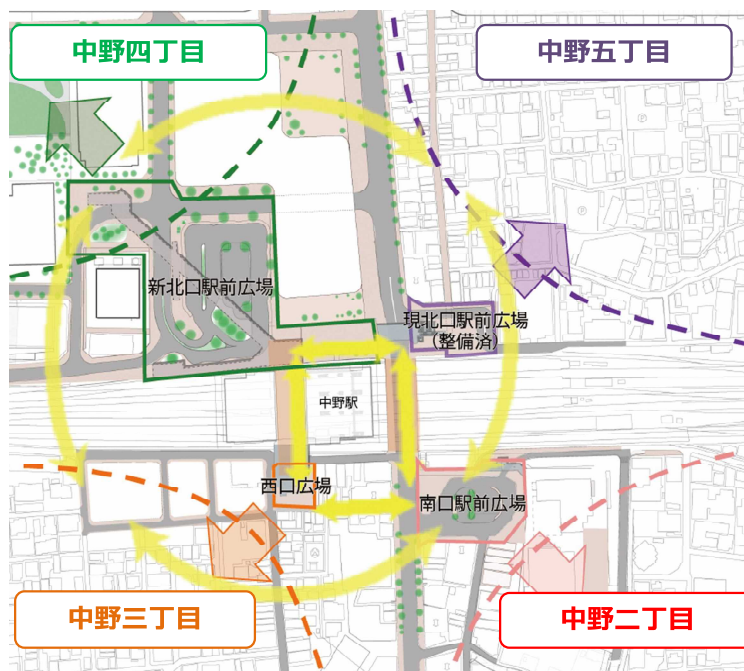


③たかまる



●中野駅周辺の4つの「まち」のめざす姿

各駅前広場と広場を結ぶ動線は、「中野駅周辺まちづくりグランドデザイン Ver.3」に示す「駅周辺各地区のめざす姿」に基づき整備を行い、中野駅周辺全体の魅力を高めます。



※現時点でのイメージであり、今後の検討で変わる可能性があります

2-5

駅前広場と広場を結ぶ立体回遊動線整備の考え方

●南北通路

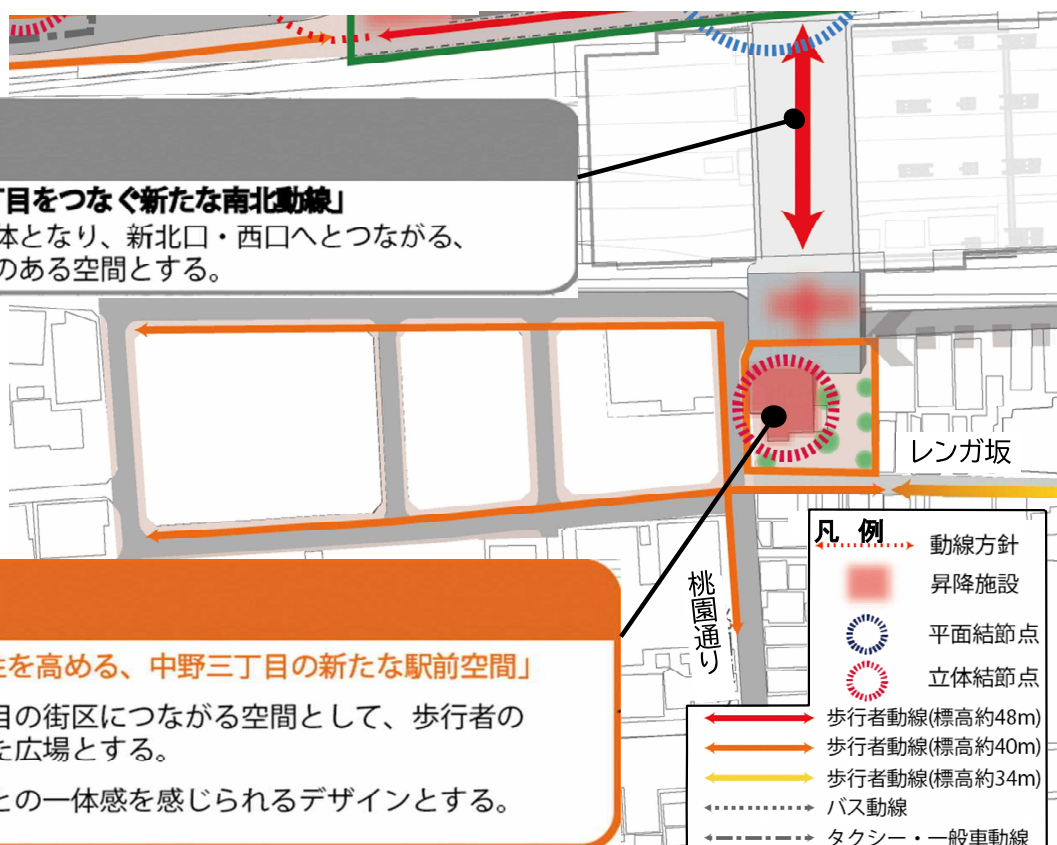
「中野四丁目と中野三丁目をつなぐ新たな南北動線」

- ・橋上駅舎、駅ビルと一体となり、新北口・西口へとつながる、利便性の高いにぎわいのある空間とする。

●西口広場

「歩行者の利便性・回遊性を高める、中野三丁目の新たな駅前空間」

- ・南北通路から中野三丁目の街区につながる空間として、歩行者の動線とたまりを意識した広場とする。
- ・中野三丁目のまちなみとの一体感を感じられるデザインとする。



凡 例	
	動線方針
	昇降施設
	平面結节点
	立体結节点
	歩行者動線(標高約48m)
	歩行者動線(標高約40m)
	歩行者動線(標高約34m)
	バス動線
	タクシー・一般車動線

2-6

※現時点でのイメージであり、今後の検討で変わる可能性があります

各駅前広場等の整備方針(西口広場関連)

◆西口広場

「歩行者の回遊性を高める、中野三丁目の新たな駅前空間」

【歩きやすく安全・快適に移動できる動線】

- ・ユニバーサルデザインに配慮し、いつでも誰もが安全・快適に通行できる動線を確保する。
- ・広域避難場所への避難通路としての機能を確保する。

【周辺と調和した居心地の良いたまり空間】

- ・デッキ踊り場と地上部を一体的なたまり空間と捉え、親密感のある空間を演出する。
- ・文化的でにぎわいある周辺のまちなみと調和し、界わい性を引き継いだ温かみのある広場とする。
- ・周辺街区との舗装デザインの連携に配慮する。
- ・周辺街区との連携や地域のイベント利用も視野に入れた、ゆったりとくつろげる空間とする。

【地域の歴史資源の継承】

- ・地域の歴史を踏まえた植栽等に配慮する。

【周辺施設からの見え方への配慮】

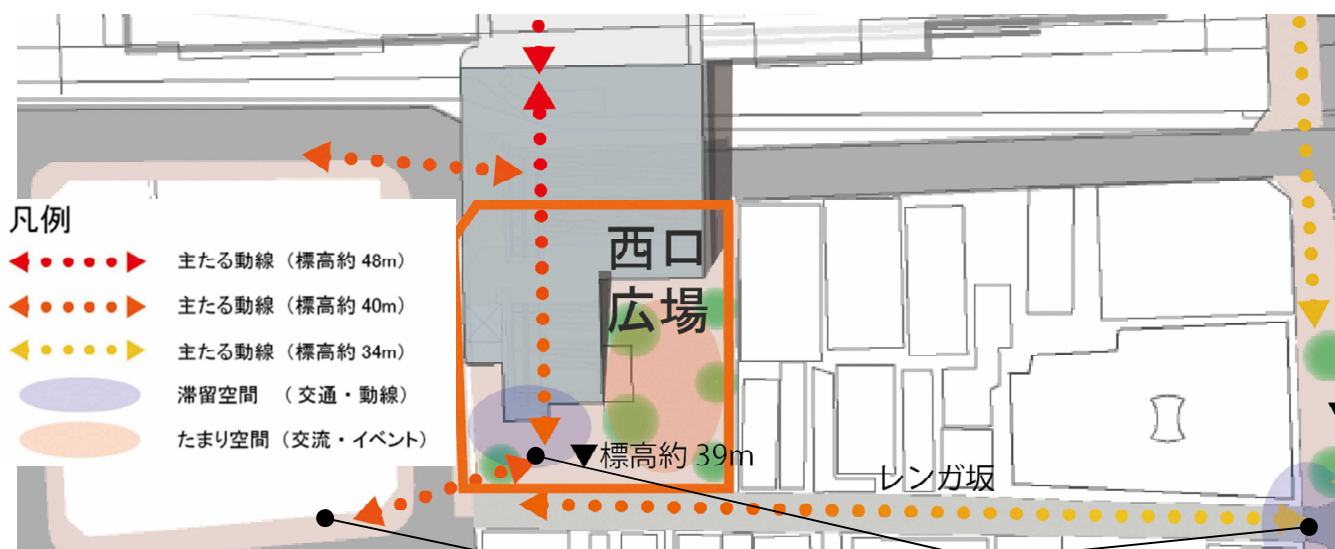
- ・駅ホーム等、周辺施設からの見え方に配慮した空間とする。



※現時点でのイメージであり、今後の検討で変わる可能性があります

2-7

各駅前広場等の整備方針(西口広場関連)



◆周辺地区との連携

「公民連携して駅前広場の魅力を高める空間」

⑩【西口広場や周辺街区との調和】

- ・西口広場や周辺街区の雰囲気と調和のとれた、温かみのある空間とする。

⑪【動線交錯に配慮した滞留空間の確保】

- ・中野三丁目や、南口駅前広場などを回遊する歩行者動線と中野通りを通過する動線との交錯に配慮した滞留空間を確保する。
- ・中野通りや駅北側と舗装デザインや照明デザインの連携に配慮する。

※現時点でのイメージであり、今後の検討で変わる可能性があります

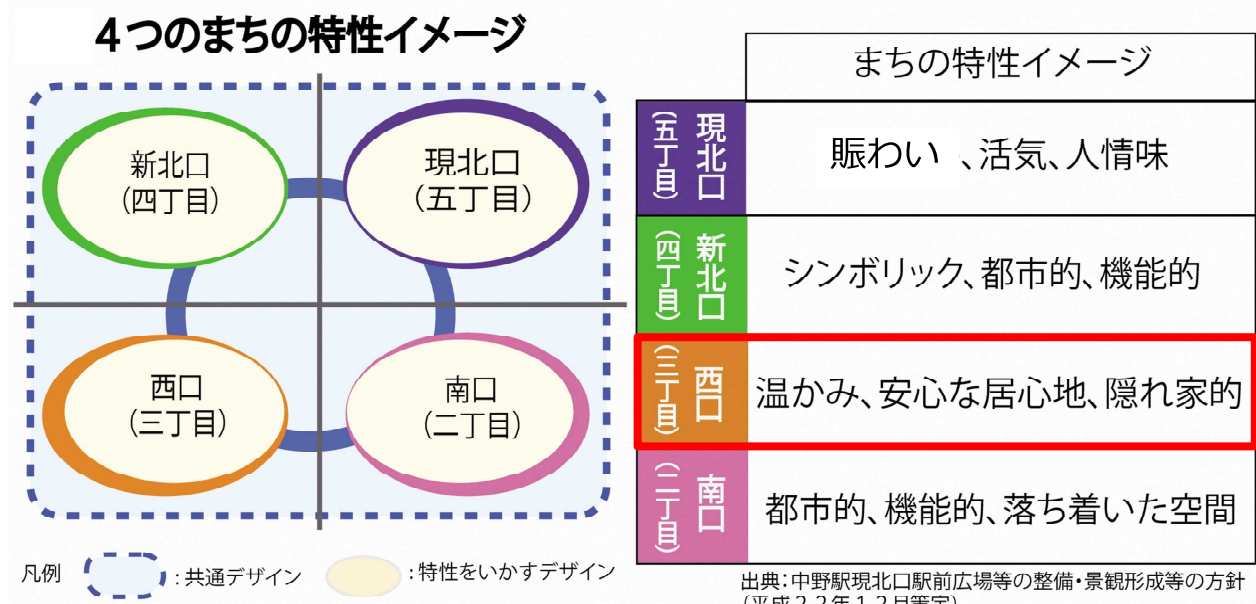
2-8

駅前広場とその周辺の空間デザイン方針

●基本方針(抜粋)

〈共通デザインと特性をいかすデザイン〉

駅前広場とその周辺の空間は、全体の統一感を示す「共通デザイン」を基本とし、4つの「まち」をつなぎ、各まちの「特性をいかすデザイン」を取り入れ、魅力的なデザインとする。



2-9

3.中野駅西口広場の基本設計概要について

3.中野駅西口広場の基本設計概要について

基本設計の概要

- 中野駅西口広場は、「中野三丁目土地区画整理事業」により整備
- 今般、事業施行者であるUR都市機構が中野区と協議調整を行い、西側南北通路の一部とあわせ、基本設計を実施
- 基本設計にあたっては、「中野駅駅前広場デザイン等整備方針」の検討とあわせ、同方針の検討会メンバーである学識経験者とともに中野駅西口広場における施設配置、植栽、舗装デザイン等について検討を行い、基本設計へ反映

3-1

基本設計の概要

①広場部（地上部）の考え方

- 広場と接続する各周辺道路の高低差を踏まえ、誰もが安全・快適に通行できるユニバーサルデザインに配慮した歩行者動線、歩行者空間を整備
- 周辺街区との舗装デザインの連携に配慮した温かみのある広場を整備
- 南側の新たな玄関口として、みどりを創出するため、地域の歴史を踏まえた植栽を設け、休憩、待ち合わせできる空間を整備

3-2

基本設計の概要

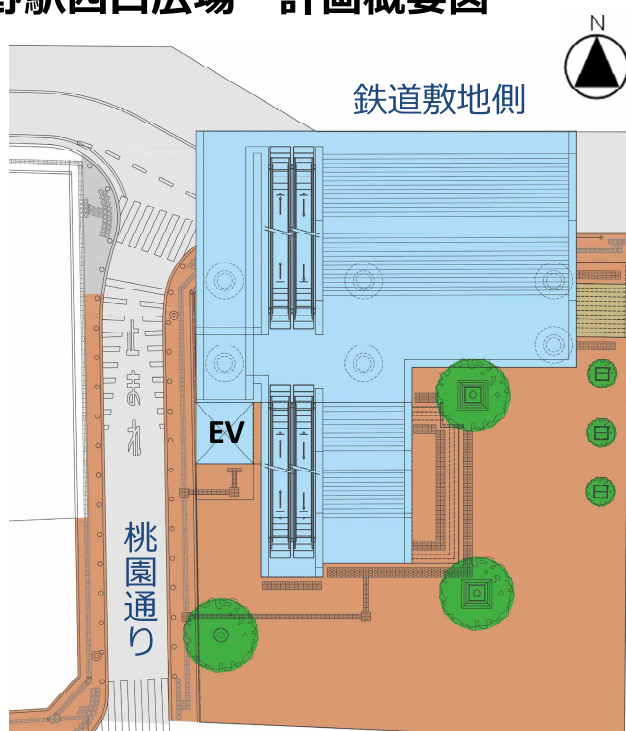
②嵩上部の考え方

- 西側南北通路との連続性を踏まえ、ユニバーサルデザインに配慮した歩行者動線として、エレベーター、エスカレーター、階段を配置
- 目線より低い位置に踊り場を設け、様々な方向からアクセスできる歩行者動線を整備するとともに、地域のイベント利用も視野に入れたゆったりとくつろげる空間を確保
- 階段の中段部に設ける踊り場については、地上部と一体的なたまり空間となる、親密感のある空間を整備

3-3

基本設計の概要

●中野駅西口広場 計画概要図



- 広場面積
・約1,200㎡
(嵩上部約300㎡含む)
- 階段幅（有効幅員）
・上段部：約16.3m
・下段部：約 5.4m
- エスカレーター幅
・各有効幅員 約1m
- エレベーター（EV）

レンガ坂

3-4

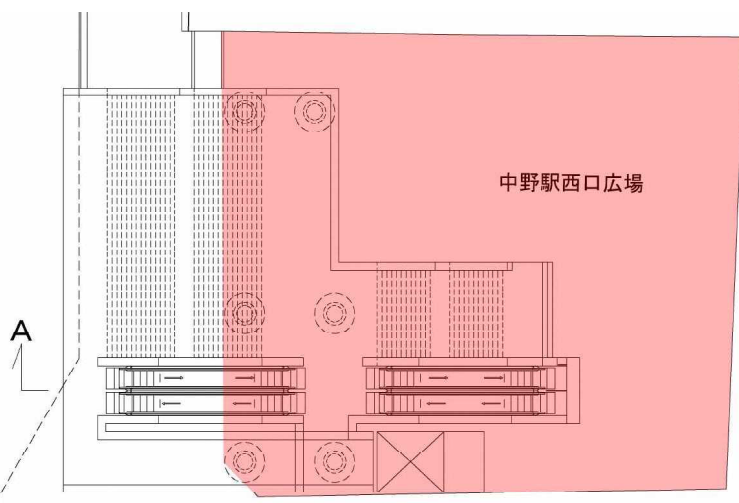
基本設計の概要

●中野駅西口広場 平面図・断面図

■平面図

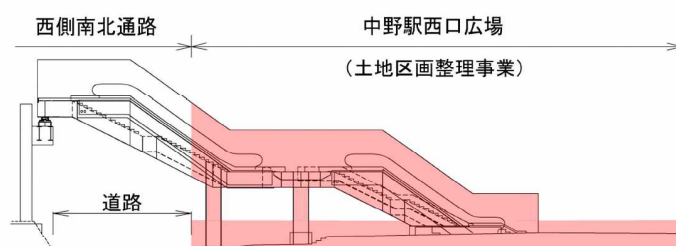


鉄道敷地側



レンガ坂側

■A-A断面図



3-5

●中野駅西口広場 全体イメージ図①（広場南西側から北東方向を望む）



3-6

3.中野駅西口広場の基本設計概要について

●中野駅西口広場 全体イメージ図②（広場東側から北西方向を望む）



3-7

3.中野駅西口広場の基本設計概要について

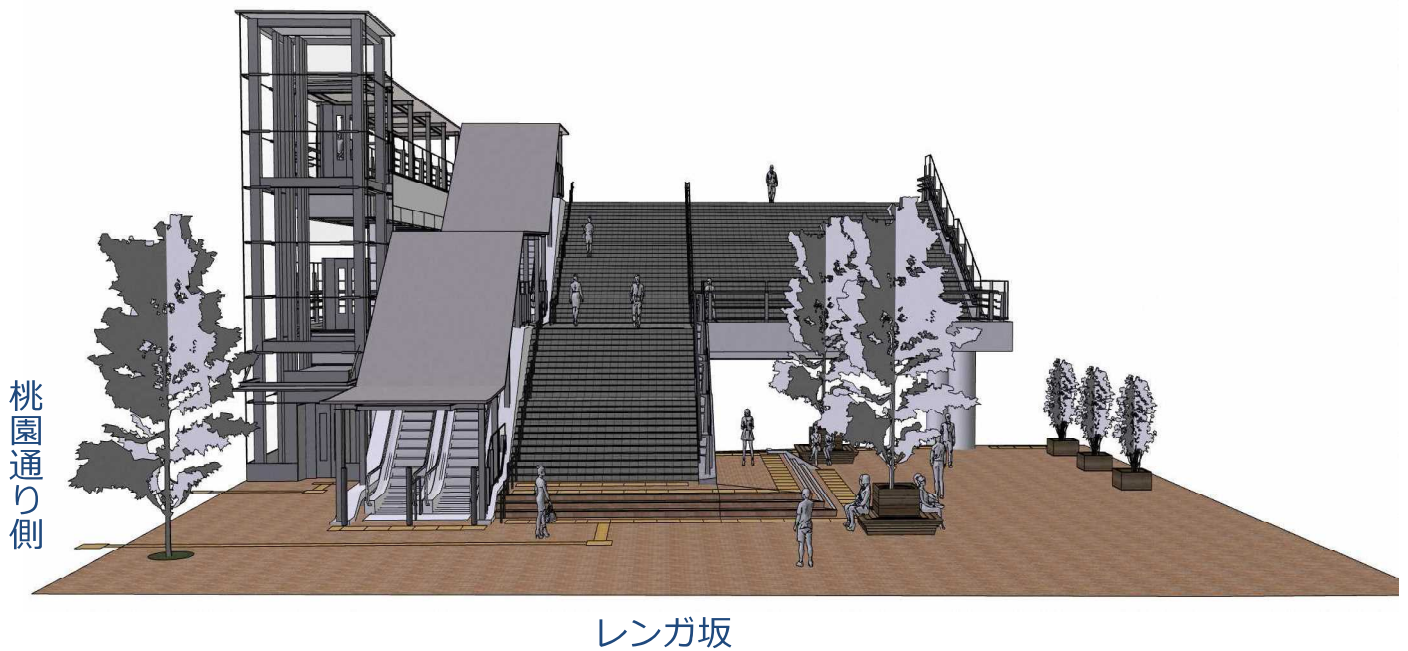
●中野駅西口広場 全体イメージ図③（階段上段部側から南方向を望む）



3-8

3.中野駅西口広場の基本設計概要について

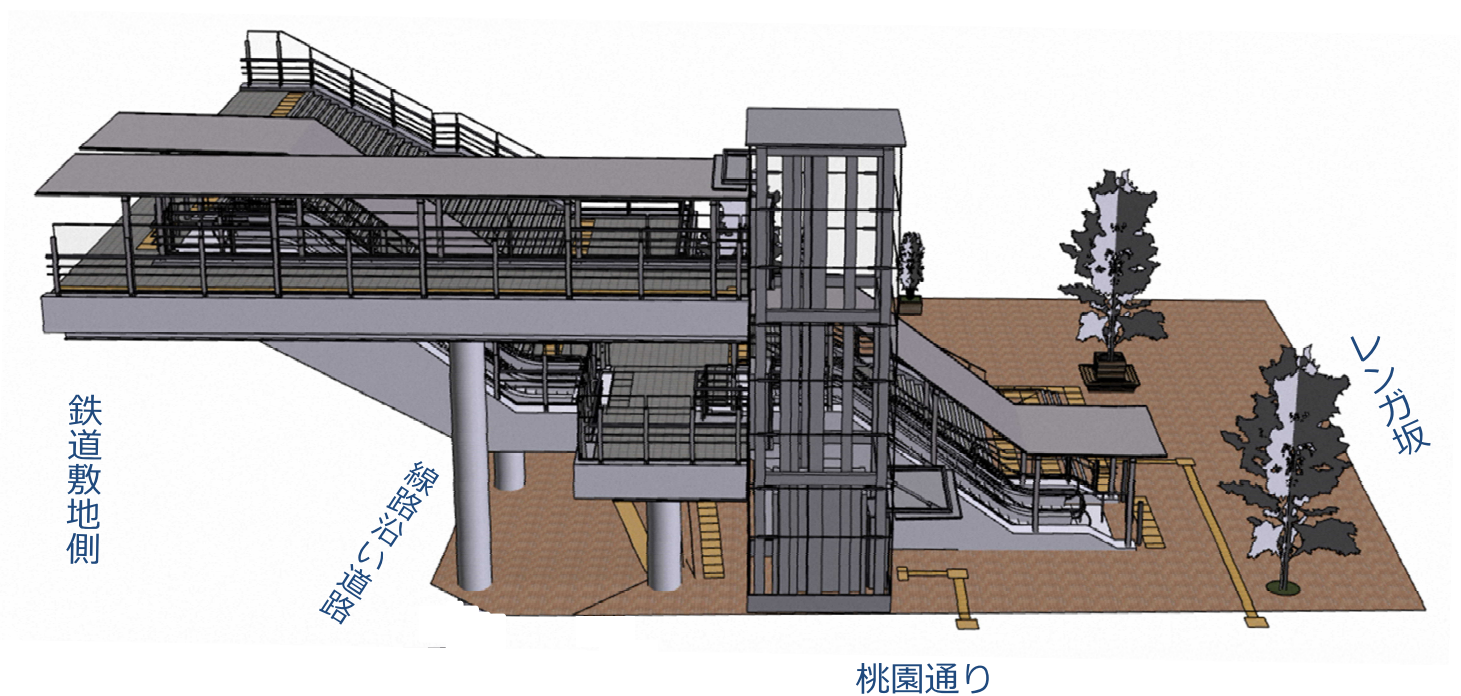
●中野駅西口広場（嵩上部）イメージ図①（広場南側から北側方向を望む）



3-9

3.中野駅西口広場の基本設計概要について

●中野駅西口広場（嵩上部）イメージ図②（広場西側から東側方向を望む）



3-10

3.中野駅西口広場の基本設計概要について

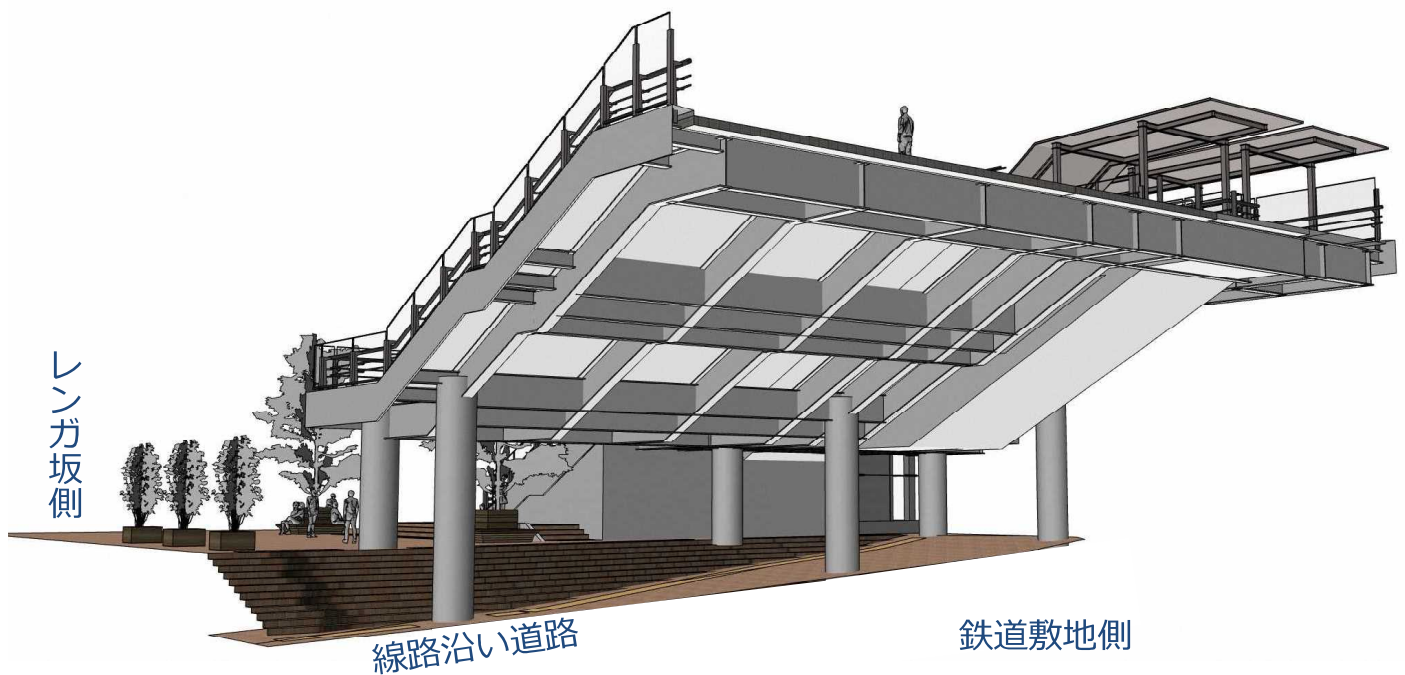
●中野駅西口広場（嵩上部）イメージ図③（広場東側から西側方向を望む）



3-11

3.中野駅西口広場の基本設計概要について

●中野駅西口広場（嵩上部）イメージ図④ （線路沿い道路から広場（嵩上部）方向を見上げる）



3-12

4.今後の予定

中野駅西口広場の整備スケジュール

年度	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
	●意見交換会					2026.12 ●西側南北通路完成
		実施設計				
		基礎杭撤去工事	西口広場整備			

《ご意見をお寄せください》

●受付期間

8月6日（金）～~~8月12日（木）~~ **8月26日（木）**まで

●ご意見の提出方法（書式自由）

①メールの場合：minamiguchitiku@city.tokyo-nakano.lg.jp

②FAXの場合：03－3228－5670

③郵送の場合 ：〒164-8501
（消印有効） 東京都中野区中野4－8－1
 中野区
 まちづくり推進部 中野駅周辺まちづくり課

【問合せ先】 中野駅周辺まちづくり課 TEL：03－3228－8912（直通）

中野駅西口広場の基本設計概要の意見交換会について
《主な意見等》

(広場全般について)

NO.	主な意見	意見に対する考え方
1	広場の階段下スペースに地域の防災倉庫を設置していただきたい。また、イベント開催時の用具等も収納できるようにしてほしい。	階段下のスペースは、機械室や倉庫を予定しているが、防災等、地域に資するものを含め、管理所管と調整・検討していく。
2	地域にちなんだ桃の樹種をシンボルツリーとすることや足元に草花を植えるなど、緑が多い広場にしてほしい。	植栽について、地域の歴史を継承するような樹種として、桃は第一候補と考えている。一方広場内には、地下に雨水貯留槽を設置する必要があるため、深く根が張らない樹種を選定する必要があるが、一定の植栽を確保していく。
3	桃園の歴史についての碑文や、ランドマークとしてゆかりのある徳川将軍や犬の銅像を設置してほしい。	銅像等のモニュメントについては、ご意見として参考とさせていただきます。
4	広場にベンチを設置してほしい。特に災害時用のかまどベンチを希望する。	災害を想定した設備についても検討していく。広場内の地下構造等の影響で設置が難しいものは、桃丘小学校跡地で開発予定の拠点施設の機能とあわせて、整備を検討していく。
5	防犯のため、広場は極力明るい状態になるような照明を設置してほしい。また、非常電源が供給できるソーラー街路灯を設置してほしい。	西口広場の街路灯については、ご意見を踏まえ、位置や照度、仕様等について今後の実施設計にて検討を進めていく。
6	周辺が「桃園地域」ということを考慮し、広場のレンガの色は桃色を使用してほしい。	道路の管理所管と調整し、今後の実施設計にて検討していく。
7	西口広場に通りの名前が書かれた標識の設置、もしくは地面に直接通りの名前を表示してほしい。	
8	海外の事例として、ニューヨークにある「ペイリーパーク」の思想を反映してほしい。	事例の思想や考え方等について、ご意見として参考とさせていただきます。
9	エスカレーターの屋根部分について、どのような材質を考えているのか教えてほしい。	エスカレーター屋根部分の材質については、アルミ製を予定している。
10	道路と交差するエスカレーターの部分は、道路面からある程度の高さは確保できているのか。	道路面からの高さとして、4.7m以上を確保している。

NO.	主な意見	意見に対する考え方
(周辺環境について)		
11	大災害時にエレベーターやエスカレーター共に停止してしまうと、広域避難場所である四季の都市（まち）への移動が困難になる。高齢者・ベビーカー利用者にとってアクセスが厳しいため、何かしらの手段を検討してほしい。	災害時にエレベーター・エスカレーターが安全上停止する可能性がある。その場合は、中野通り側から迂回することになるが、今後も災害時の対応を視野に検討を進めていく。
12	広場の階段下など、ゴミのポイ捨てや治安の悪化が起こらないよう、管理・対策を徹底してほしい。	管理や対策については、道路の管理所管と連携し、対応していきたいと考えている。
13	広場内でのイベント活用を視野に入れているとのことだが、ゴミの処理や騒音の増加につながるよう対策してほしい。	イベント開催については、エリアマネジメント（特定のエリアを対象とした官民連携によるまちづくりの取り組み）の観点から、広場活用のルール作り等をしっかりと行うことで対策を講じていきたいと考えている。
14	中野駅前では、下水からの臭気が問題になっているので、対策を要望したい。	東京都下水道局や建設局等、関係機関へ情報を伝える。
15	放置自転車等の対策についてはしっかりと検討いただきたい。	自転車対策については、桃丘小学校跡地に整備予定の拠点施設内に駐輪場を整備する予定であり、放置自転車を防ぐよう、対策を一層強化していく。
(交通について)		
16	現北口駅前広場で夜間に多くのタクシーが停車しているのを見かける。西口広場の整備にあたっては、歩道後退や駐車防止装置の導入、駐車禁止エリアを設ける等の車両対策が必要ではないか。	バス・タクシー・一般車等の自動車交通処理については、新北口駅前広場及び南口駅前広場へのアクセスを想定した駅前広場として機能分担する設計を進めていく。一方、現北口駅前広場及び西口広場については、歩行者主体の広場エリアとして整備する計画であり、車両の乗入は予定していない。各駅前広場において機能を分担した整備方針があると理解いただきたい。
17	大久保通りや環状七号線方面から車でアクセスする場合、桃園通りは利便性が高いため、停車の可能性があると感じた。西口広場でも車両対策について検討してほしい。	
18	車いす利用者のために、エレベーター前にタクシー2台分（福祉送迎のマイクロバス1台分程度）の身障者専用車寄せを設置してほしい。	

NO.	主な意見	意見に対する考え方
(その他)		
19	高円寺駅の事例を参考に、駅前広場で様々なイベントなど、柔軟な活用ができるようにしてほしい。	他地区の事例も参考にしながら、エリアマネジメントの観点から活用のルールを検討していきたい。
20	広場の東側は民間の土地となるが、何か計画はあるのか。	現時点での計画はない。
21	中野三丁目地区のまちづくりについて、「文化的なにぎわいと暮らしの調和」「街区の再編や道路整備による面的なまちづくり」とあるが、土地区画整理事業外は今後どのように進められるのか、どのような影響があるのか伺いたい。	中野三丁目地区のまちづくりにおいては、都市計画事業としては土地区画整理事業以外は決定していない。今後、区民の方との意見交換や検討を進めていく中でまちづくりを具体化していきたいと考えている。
22	西側南北通路や西口広場は、都市計画上の道路や駅前広場となっているが、設計等、中野区に決定権はあるのか。	西側南北通路及び西口広場は、中野区が都市計画決定を行ったものである。また、道路種別としても区道となるため、維持管理は中野区が管轄となる。
23	中野通りの高架下の道は暗くあまり魅力を感じていない。レンガ坂については安全面等を懸念している。中野通りやレンガ坂の整備予定について伺いたい。	中野通りは都道になるが、歩行者が安全に通行いただけるように整備していく考えを今後も都へ示していきたい。レンガ坂は私道になるため、整備については今後、権利者や商店会を中心に検討していくことになる。